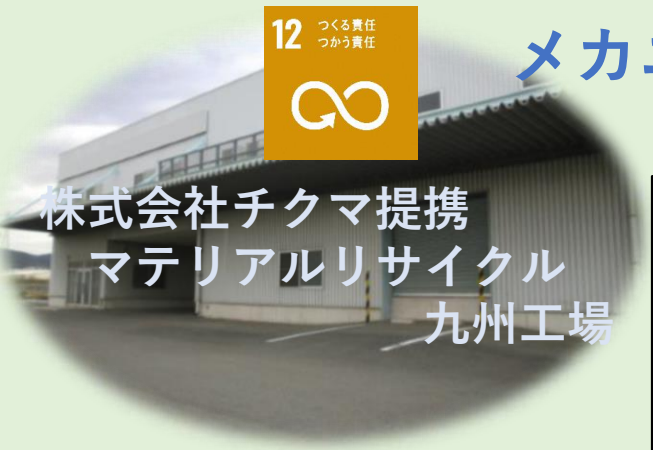
メカニック用：ツナギ服の産業廃棄物から資源再生へ



ゴール12：つくる責任 つかう責任　持続可能な生産消費形態を確保する。

2023年度ツナギ服マテリアルリサイクル

実績報告 ：**合計324枚(約285kg)**

名古屋・255枚　／　岐阜・69枚

※資源化へ貢献しました

2023年度のマテリアルリサイクルしたツナギ

10%程度のロス発生　259　kg　の反毛綿

自動車　約５１台分　相当

自動車整備士の仕事着が自動車部品へと繋がる取組み。

SDGｓ　ゴール１２

統括分名スより委託先へ発送→到着

破砕粗裁断機へ投入

粗裁断機で砕かれたツナギ服

この活動がカートピアに掲載されました。

反毛機でワタ状に再生し反毛綿へ

自動車内装と成型した部品

１台当たり 約5kg利用

産廃として処分されていたツナギ服が、自動車の部品として再生利用